



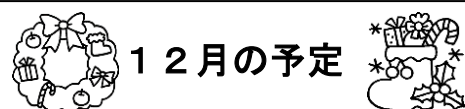
12月の園だより

2025年11月30日

ひかり認定こども園 ゆづり保育園

街中のイルミネーションがキラキラと輝く季節になりました。短かった今年の秋、急に寒さが到来しましたね。子どもたちは寒さなんて何のその。お気に入りの上着を着て、とても嬉しそうです。先日行われた作品展、今年は“空”がテーマでした。廊下にはロケットや宇宙船、飛行機などの子どもたちが作った作品が展示されました。自分の作品が飾られている様子を保護者の方に話す声がとても弾んでいたのが印象的でした。大好きなパパやママに見てもらい、喜んでもらったり褒めてもらえるのは子どもにとって何よりも嬉しいことですよね。12月は“クリスマスお祝い会”を予定しています。クリスマスの歌をうたったり、お遊戯を見せ合ったり、サンタさんとの触れ合いも…。小さい学年ならではのアットホームなクリスマスを過ごしたいと思っています。ご家庭でもどうぞ素敵なクリスマスをお過ごしください。

今年は全国的にインフルエンザの流行が早くからあったようです。様々な感染症が猛威を振るう季節ですので、体調を崩さないように気をつけながら元気に年末まで過ごしていきたいと思っています。



12月の予定

1日(月)2日(火) 身体測定
10日(水) クリスマスお祝い会
17日(水) お誕生会
12月29日(月)～1月3日(土)
年末年始のため休園

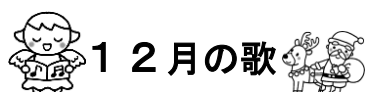
日程変更の際は事前にお知らせいたします。



お誕生日おめでとう！

感染症に関するお願い

これからの季節、風邪症状に加え、嘔吐・下痢が流行する傾向にあります。たくさんのお子さんや職員に一気に広がる恐れがありますので、嘔吐・下痢につきましても、登園はお控えいただきますようお願いいたします。



12月の歌

ヤッター！サンタがやってくる
こぎつね
お正月

クラスより

0歳ひよこ組

新しいお友だちが増え5名になったひよこ組さん。賑やかになりました。歩いたり、伝い歩きをしたり、それぞれがお部屋の中を探索しながら楽しく遊んでいます。お友だちにも興味を持ち始め、近くにいると手を伸ばしてみたり、目と目が合うと、何かゴニョゴニョとお話しています。お片付けの時間になると、オモチャを一つずつ持って箱に入れる姿も見られるようになりました。お食事の際は、食材に興味を持ちながら手づかみ食べや、スプーンを使って、一人ひとりのペースで食事を楽しんでいます。体調不良のお子さんが多く見られていますので、体調の変化に留意していきたいと思います。



1歳うさぎ組

先月は久しぶりに園庭やお砂場に出て遊びました。朝、戸外遊びのためにベランダに靴箱やシートが出されると「お外に行くの？」と目をキラキラさせながら保育者に聞きに来るうさぎ組さん。園庭に出ると不思議そうにしつつも興味津々で落ち葉などの自然物をじっと観察したり、保育者との追いかけて楽しんでいます。戸外遊び前のお仕度では、進んで帽子や靴下を箱から持ってきて自分で頑張って着用しようとする姿があり、つま先まで靴下を履くことができたり、前後逆ではあるけれど帽子を被ることができるお子さんが増えてきました。体調の変化に留意しながら今年最後の一ヶ月も元気に過ごしていきたいと思います。



2歳りす組

先月よりお当番のお仕事を始めたりす組さん。始めはどうかと心配でしたが、全員が一日目からしっかりお仕事をこなし、何よりも楽しそうにお当番をしている姿が見られて嬉しく思います。エプロンを配り、前に出てご挨拶をする他に、ひよこ組うさぎ組のお友だちのお世話もしてくれています。立派なお兄さんお姉さんになりましたね！お当番の活動では、みんなのお手本となり、達成感を感じられたり、みんなに良い刺激を与えてくれています。色々な面でのやる気スイッチとなり、子どもたちを大きく成長させてくれる取り組みです。お当番の活動を通して子どもたちのこれからが益々楽しみです。今月は今年最後の月です。りす組になって取り組んできたこと、できるようになったことを振り返りながら、より成長できるように関わっていききたいと思います。12月は楽しいイベントもたくさんあります。楽しく笑顔で毎日を過ごしていきたいと思います。

*りす組は幼稚園の進学に向けて、12月も親子で幼稚園行事にご参加いただく日がございます。



クリスマスのおはなし



毎年12月はクリスマスのお話を載せています。クリスマスのこの時期、街はイルミネーションに包まれ、大きなクリスマスツリーにたくさんのプレゼント、とてもきらびやかで心も弾みますね。では本当のクリスマスとはどんなものなのでしょう…。

クリスマスはもともと「キリストの礼拝」という意味で、12月25日にイエス・キリストのお誕生のお祝いを毎年行われるようになりました。聖書の中ではキリストのお誕生の場面がこんなふうにかかれてしています。

その地方で羊飼いたちが野宿をしながら、夜通し羊の群れの番をしていた。すると、主の天使が近づき、主の栄光が周りを照らしたので、彼らは非常に恐れた。天使は言った。「恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。あなたがたは、布にくるまって飼料桶の中に寝ている乳飲み子を見つけるであろう。これがあなたがたへのしるしである。」すると、突然、この天使に天の大軍が加わり、神を賛美して言った。「いと高きところには栄光、神にあれ、地には平和、御心に敵う人にあれ。」

天使たちが離れて天に去ったとき、羊飼いたちは、「さあ、ベツレヘムへ行こう。主が知らせてくださったその出来事を見ようではないか。」と話し合った。そして急いで行って、マリアとヨセフ、また飼料桶に寝かせてある乳飲み子を探し当てた。その光景を見て、羊飼いたちは、この幼子について天使が話してくれたことを人々に知らせた。聞いた者は皆、羊飼いたちの話を不思議に思った。しかし、マリアにはこれらの出来事をすべて心に納めて、思い巡らしていた。羊飼いたちは、見聞きしたことがすべて天使の話したとおりだったので、神をあがめ、賛美しながら帰って行った。八日たって割礼の日を迎えたとき、幼子はイエスと名付けられた。これは胎内に宿る前に天使から示された名である。



ルカによる福音書2章8節～21節 新共同訳版

布団もなく、ワラを敷いた飼料桶の中に布に包まれて眠るあかちゃん。この世にこんなに弱く貧しいものはありません。それは、どんな苦しみの中にいる人をも救おうとして、神様ご自身が身を低くして生まれてくださったのです。高貴な所で生まれた方にはなかなか近づくことができませんが、貧しく生まれた方ならば、誰もが遠慮なく近寄っていかれます。そんな神様の御心を象徴している出来事でした。



ひかり認定こども園はキリスト教精神に基づき設立された園ですので、クリスマスは楽しい会でありながらも、本当の意味に触れるような温かい会にしたいと考え、行っております。毎年、ひかり幼稚園のクリスマス祝会では、全園児で聖劇を行っています。ゆづり保育園では、ひよこ組は星。うさぎ組は羊。りす組は天使になってお遊戯をします。他のクラスのお友だちとお遊戯の見せ合いっこをしたり、サンタさんと触れ合ったり、楽しいクリスマスの時間を持ちたいと思います。



年末年始のお知らせ

年内は12月27日(土)で保育終了となります。

新年の保育は1月5日(月)からです。

上記以外にもお休みを予定されている方は
担任までお知らせいただくと助かります。



本年も園へのご理解ご協力をありがとうございました。
ご家族皆様健康で楽しいお休みをお過ごしいただき、良いお年をお迎えください。
また、お休みの間もお子さんの生活リズムを崩さぬように
ご配慮いただきますようお願いいたします。
新年も元気で登園される姿を楽しみにしております。
来年もどうぞよろしくお願いいたします。